



ペットの全身が写っている写真を  
貼ってください



- ※写真は複数枚持っておきましょう
- ※飼い主と写っている写真も用意しましょう
- ※携帯電話にも写真を保存しましょう



名前

---

動物種 (例: 犬)

---

生年月日

---

品種 (例: 柴犬)

---

毛色・柄

---

性別

---

体重

---

マイクロ  
チップID

---

避妊・去勢

未

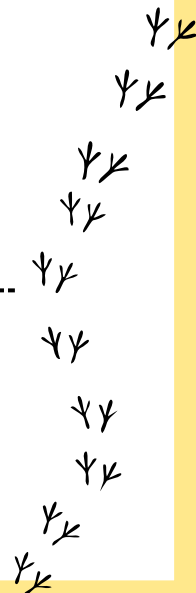
済

総社市は全ての一般避難（場）所でペットとの同行避難ができます  
避難所内でのペットの管理責任は、飼育者にあります  
ペットとの避難のルールを事前に確認し、準備をしておきましょう

● ペットの情報

特徴

-----  
性格



● 飼い主の情報

氏名

電話  
番号

携帯  
電話番号

住所



● 緊急連絡先

① 氏名

電話番号

② 氏名

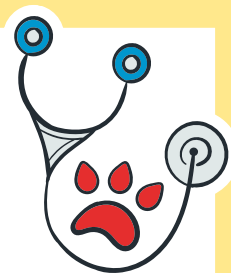
電話番号

● かかりつけ病院

病院名

担当医

電話番号



## ● 健康状況

病名

症状

薬

アレルギー

混合ワクチン 未 済 ( 種)( 年 月 日)

ノミダニ予防 未 済 ( 年 月 日)

狂犬病ワクチン接種 未 済 ( 年 月 日)

その他/ワクチン注射/予防接種



## ● 避難先

- ①
- ②
- ③



## ● ペットとの避難

総社市では、犬・猫・小鳥など、家庭で飼育されている小動物と一緒に避難することを認めています

ただし、一般の避難所では、避難者が居住する場所でペットと生活することができないことがあります

様々な人が一緒に過ごす避難所は、ペットにとってストレスに感じることもあり、必ずしもペットと飼い主が同室で過ごすことが最善とは言えません。そのため、総社市では避難所内にペット専用スペースを設置したり、ペットと同じ空間で避難生活を送ることができるペット避難所を開設する予定です

また、在宅での避難・知人友人宅・ペットホテルなど様々な避難先・預け先も事前に検討・調整しておきましょう

## ● 災害時の迷子対策

災害時にはペットがパニックになって逃げ出したり、倒壊した壁の隙間から家の外に出てしまったりすることも多いです

もしものことを考えて、普段から飼い主が分かるように迷子札や首輪（飼い主の名前・連絡先の記入があるもの）をつけるなどしておきましょう

## ● 避難所でのルール

- 原則ケージの中で飼育
- 避難所内ではリードをつける

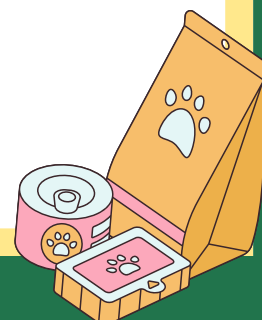


## ● しつけ・準備

- 人や動物との接触到に慣らす
- 様々な音や物に慣らす
- マテ・おすわり・オイデ等基本的な動作ができる
- 決められた場所でトイレができる
- 不必要にほえない・咬まない
- 体のどこでも触れるようにしておく
- ケージ・クレートで過ごすことに慣らす
- 避難所までの避難ルートを散歩コースにしてみる
- ペット用の非常持出袋・備蓄品を準備
- ワクチン・予防接種やノミ・ダニ対策をしておく

## ● 非常持出袋・備蓄品チェックリスト

- 普段飲んでいる薬・療養食  
特定の薬・療養食が必要ななら特にしっかり備蓄
- ごはん・水（7日分程度）
- ケージ・キャリーバッグ（移動にも使えるもの）  
※飼育頭数分用意しましょう
- 首輪・リード（予備も含めて）
- トイレ用品  
（ペットシート・ビニール袋・トイレ砂・新聞紙等）
- 食器（ごはん・水等が入るもの）
- おもちゃ・ペットや飼い主の匂いがついた用品
- お気に入りのおやつ
- 鑑札・狂犬病予防注射済票
- 最新のワクチン接種証明
- 寒さ/暑さ・目隠し対策  
（タオル・毛布・カイロ・ひんやりマット等）
- ケア用品（ブラシ・ウエットティッシュ等）
- 布ガムテープ・油性ペン など



★ 総社市の避難情報や避難（場）所の情報は  
総社市防災ポータルでご確認ください  
<総社市危機管理課 ☎：0866-92-8599>

